

出演者プロフィール



清水フミヒト
(舞踊家 / 構成・演出)

平成20年度新進芸術家海外研修員としてニューヨークで活動。全国舞踊コンクール第一位 文部科学大臣賞他多数受賞。尚美学園大学 芸術情報学部 舞台表現学科 准教授。
ダンス・インキュベーション・フィールド岡山講師。



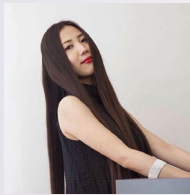
矢萩もえみ
(ダンサー)

日本女子体育大学舞踊学専攻卒業。ジャズ、コンテンポラリーの舞台を中心に、TV、CM、オペラ、レビューショー、モデルなど幅広く活躍中。その他、和栗由紀夫舞踏アジアツアー、清水フミヒトUSA公演出演。



紫竹康太
(ダンサー)

北海道出身。第9回北海道バレエコンクール ジュニアA入賞1位 審査員特別賞受賞。2013年バンコクシティバレエに留学。2015年ABC-TOKYOバレエ団 入団。同バレエ団にてレパトリーや新作の振付や演出なども担当している。



Yuri
(ピアニスト)

岡山県出身。ロシア国立サンクトペテルブルク音楽院卒。ゼレノゴルスク国際音楽コンクール最高位、及びディプロマ取得。作曲時には沢野百合というペンネームを使用。自身のアルバム「Arietta」含む5枚を発売。



ズンチャチャ

写真 yukiwo

1996年結成。「一生青春ダンシング」を信条とするなんでもありのダンスパフォーマンス集団。笑い、涙、エネルギー大放出の直球ダンスを持ち味として、岡山、倉敷を拠点に活動。自身から自然に溢れるエネルギーをダンスに換えて楽しむことを大切にしている。踊ることができる環境を支えてくれる皆さまに感謝して、メンバー丸で作品創作に打ち込む日々は青春そのもの！ズンチャチャは今日も一生懸命ダンスする。



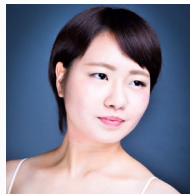
いいむろなおき
(マイム俳優 / 構成・演出)

パリ・マルセル・マルソー国際マイム学院卒業。ニデルメイエ国立音楽院コンテンポラリーダンス科最上級クラス首席卒業。関西を拠点に国内外で舞台出演、マイム指導・演出等幅広く活動中。2005年文化庁新進芸術家海外留学制度研修員、2009年「第3回世界デルフィックゲーム大会」即興マイム部門金メダリスト、2011年兵庫県芸術奨励賞受賞。
<http://mime1166.com/>
ダンス・インキュベーション・フィールド岡山講師。



望月寛斗
(ダンサー / 谷桃子バレエ団)

3歳よりバレエを始める。2010年からバレエスタジオDUOに入所し田中洋子に師事。昭和音楽大学短期大学部バレエコース卒業。2017年4月谷桃子バレエ団に入団。第3回座間全国舞踊コンクール シニア1位。



阿部朱里
(ダンサー)

1997年北海道北見市生まれ。4歳からジュン・フィットネス・スタジオにてバレエを始める。現在、日本女子体育大学舞踊学専攻在学中。ダンス・プロデュース研究所所属。



いいむろなおき
マイムカンパニー

写真 堀川高志 (kutowans studio)

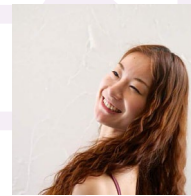
マイムを中心とした言葉を使わない表現方法で作品づくりを行うために、いいむろなおき+複数のメンバーで2002年に結成。いいむろと共に同じシステムでトレーニングを続ける「マイムラボ」のメンバーが、カンパニーレギュラーキャストとして作品に出演。数少ない「集団マイム劇」の上演を続けるカンパニー」として、関西をはじめ東京やその他の地域、海外公演等、継続的に活動中。



備中温羅太鼓

写真 yukiwo

1976年、岡山県総社市に古くから伝わる温羅伝説にちなみ「備中温羅太鼓」を結成。地元総社はもちろん、県内外、海外へ「ゆらぎ」と「感動」そして「観客との一体感」を打ち手一人ひとりの心に刻み、地域性や独自性を大切にしたい人間味あふれる文化を創造していくことを目指し活動が続いている。



西園美彌
(ダンサー)

福岡出身。7歳よりクラシックバレエを始め、筑波大学ダンス部にてコンテンポラリーダンスを学ぶ。現在フリー。「富田勲追悼特別公演」にて初音ミクモーションキャプチャーダンサー担当(辻本知彦振付)。2016年より清水フミヒト作「Water Flow」に参加。



半田正彦
(ダンサー)

16歳からダンスを始めブランチユードダンスマーケットに所属、主宰の能見広伸氏と能見氏の師匠 寒水泰江氏に師事。インストラクターを務める他、上海万博での公演・某企業イベントのダンサーとして出演など数多くの舞台で活躍。



村山岳
(バス・バリトン歌手)

東京芸術大学卒、4年連続ベルヴェデーレ国際オペラコンクール日本予選を最高位で通過し、ウィーンにて世界本選に出演。TBS系人気アニメ「進撃のバハムート」等多数のレコーディングに参加。RNCラジオにレギュラー出演中。



ダンス・インキュベーション・フィールド岡山

「アーティストックである事」「エンターテインメント性がある事」「岡山ならではのオリジナリティを発信する事」この3つのコンセプトを活動理念に活動を続けています。岡山からまったく新しいアートの波を発信。様々なジャンルを融合させたアーティストックエンターテインメント、それがダンス・インキュベーション・フィールド岡山です。



IPU・環太平洋大学ダンス部

2015年4月創部。チアダンスでは、第10回アジアオープン大会で団体・ダブルス両部門優勝。2016年11月アジア国際大会(インドネシア)に日本代表チームとして出場し、団体・ダブルス両部門で金メダルを獲得。2017年11月には、坂成祐美・内藤優香が日本代表選手として世界大会出場予定。創作ダンスでは、第30回全日本高校・大学ダンスフェスティバルに出演し、岡山県出身の画家、竹久夢二を題材とした「おもしろい〜夢二、その抒情〜」で特別賞を受賞した。